

2023年11月21日

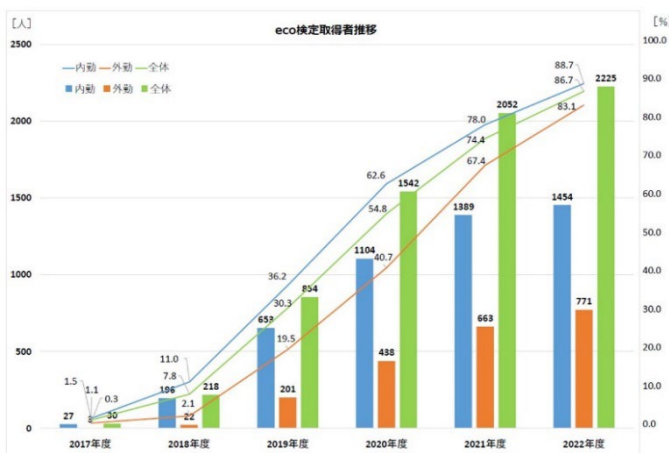
「eco 検定アワード 2023」エコユニット部門第1位、大賞受賞

— 合格達成率は全従業員の 86.7%。再生エネルギーと脱炭素への取り組みに高い評価 —

東急建設株式会社（本社：東京都渋谷区、社長：寺田光宏、以下当社）は、東京商工会議所が主催する「eco 検定アワード 2023」でエコユニット部門の最上位である大賞を受賞しました。

「eco 検定（環境社会検定試験）※」は、環境と経済を両立させた持続可能な社会の推進に向けて、環境に関する幅広い知識を身につけることを目的とした、2006 年開始の検定試験です。

「eco 検定アワード」は、検定の合格者「エコピープル」と、エコピープルが複数集まったグループである「エコユニット」のうち、他の模範となる特に優れた活動実績をたたえ、周知する場として毎年実施されています。このたび「eco 検定アワード 2023」表彰式が 11 月 17 日に開催され、当社はエコユニット部門に応募のあった全 11 社のなかから、最上位の「大賞」を受賞しました。



【従業員数の約 87%、2225 名が eco 検定取得者】



【11月17日の表彰式の様子】

同アワードにおいて当社は、全従業員数に対するエコピープルの割合が約 87%で、合格率の伸びも目覚ましいことに加え、長期経営計画で掲げている「脱炭素、廃棄物ゼロ、防災・減災」に根ざした活動を顕彰されました。審査では、再生エネルギーへの転換を推し進めていることや、SCOOP3 の大部分を占める建築資材 CO2 排出量に対し、概算式ではなく積み上げ式で算定する独自ツールを開発・運用している取り組み姿勢が高く評価されました。

当社は 2022 年 2 月に、長期経営計画のもと、脱炭素社会・循環型社会の実現に向けた取り組みを宣言し、「エコ・ファースト企業」の認定を受けています。今後もエコユニットおよび環境先進企業として、eco 検定を活用した従業員の環境意識向上と、持続可能な社会の実現に資する活動を続けてまいります。

※ECO 検定／エコ検定および環境社会検定試験は、東京商工会議所の登録商標です

< 当社の活動紹介（抜粋） >

- ・ 生物多様性保全活動（里山環境の整備、植樹事業への参加）
- ・ 再生可能エネルギーの推進（国際的な環境イニシアティブに加盟し、再生可能エネルギーへの転換を促進）
- ・ 環境に資する技術の開発（積み上げ式による建築資材 CO2 排出量算定ツール、環境配慮型コンクリートの開発）

【eco 検定アワード 2023 について】 <https://kentei.tokyo-cci.or.jp/eco/people/award/2023.html>

【エコユニット部門大賞 東急建設】 <https://kentei.tokyo-cci.or.jp/eco/people/award/ecounit/2023/93.html>

【東急建設「エコ・ファーストの約束」】 https://www.tokyu-cnst.co.jp/sustainability/pdf/ecofirst_manifest.pdf

【本件に関する問い合わせ先】

経営戦略本部 経営企画部 コーポレート・コミュニケーショングループ 西田

TEL 03-5466-5008 FAX 03-5466-5069 E-mail: webmaster@tokyu-cnst.co.jp

以 上